

車止め乗り越え事故防止ポール



安全性を重視し、強度の強い弾性ゴム付ポール
衝撃に対して、車への損傷が少ないです。

飛躍的に耐久性アップ

独自の凹型構造でゴム部を肉厚にした結果、衝撃耐久性をアップさせました。

機能的デザイン・視認性向上

凹部底辺部に蛍光テープを取り付けることにより、特に夜間移動時での視認性を大幅に向上させました。

【 駐車場事故防止ポール研究結果 】

【 研究報告者 】

久留米工業大学・交通機械工学科
准教授 井川 秀信

※※結果報告※※

衝突限界速度 $V_{max} = 3.40 \sim 4.10$ (m/s) 12.2 ~ 14.8 (km/h)

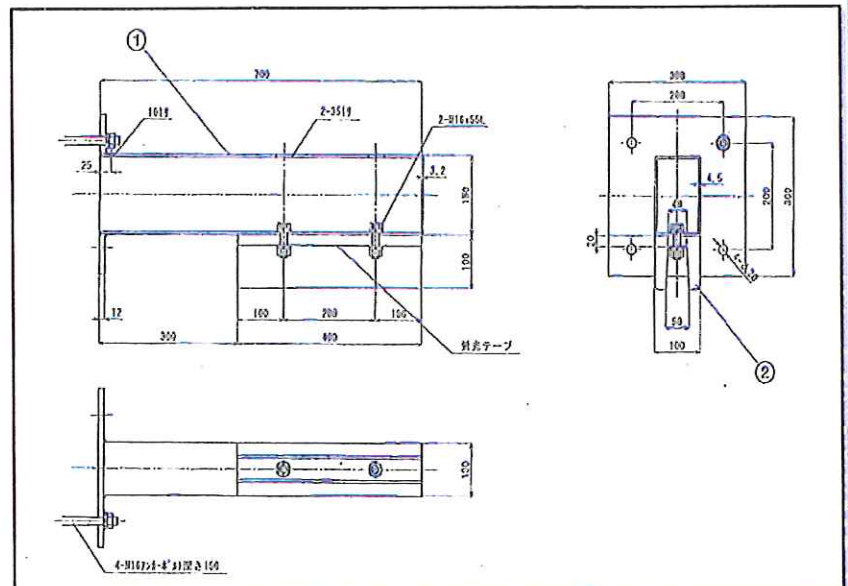
質量2.5 (ton)の乗用車までの衝突に持ち堪える。

今回の実験は、駐車場内を徐行運転(速度20[km/h]以下)すると仮定し、通常の駐車(試作ポールと車の間隔が1[m]以内)を想定した実験報告である。

質量2.5[ton]を超える大型車両が衝突した場合、ポールと車の間隔が1[m]以上離れて急発進した場合、駐車場内で危険走行(速度20[km/h]を超える運転)を行った場合や故意に破壊行為を行った場合は本実験結果とは異なり、十分な強度が保証されない。



- アンカーボルト等で簡単に取付出来ます。
- 一般家庭の駐車場にも使用出来ます。



〒839-1231 福岡県久留米市田主丸町野田601

有限会社 田主丸化成

TEL 0943-73-0904

FAX 73-2242